



ターゲットは世界中の**植物**とその**病害虫**！

日本の農業と緑を守る

輸出・輸入検疫



外国の検疫条件にあわせて果物や盆栽などを輸出前に検査
輸入果物や穀類などを検査し、水際で病害虫の侵入を防ぐ

調査研究



最新の情報を収集、調査・研究し、最先端の技術を応用し業務に活かす

神戸植物防疫所

門司植物防疫所

横浜植物防疫所

名古屋植物防疫所

那覇植物防疫事務所

全国の港・空港等に
5本所・16支所・34出張所

国内検疫



日本に侵入する可能性がある病害虫の早期発見、国内(一部)にいる病害虫のまん延を防止

お気軽にお問い合わせください



植物防疫所 採用情報

<https://www.maff.go.jp/pps/j/guidance/recruit/index.html>

農林水産省 神戸植物防疫所 庶務課人事係
〒650-0042 神戸市中央区波止場町1-1
神戸第2地方合同庁舎内
TEL:078-331-2806 Email:pps_kobe_shomu@maff.go.jp

植物防疫所 採用

検索

基本情報



人事異動

概ね2～3年で異動(転居を伴わない場合も含む)し、様々な業務を経験します。
全国の植物防疫所だけでなく**農林水産本省**、**国際機関**、**海外で働く機会**もあります。

職員数

神戸管内:230名(全国約1,000名)

勤務時間

フレックスタイム制の導入など、職員個々のライフスタイルに合わせた柔軟な勤務制度があります。

育児休業(神戸管内)

- 育児休業取得率: **男女ともに100%**(男性職員=国家公務員目標値以上)
- 配偶者出産休暇取得率: **100%**
- 育児参加のための休暇取得率: **100%**

採用後の処遇



先輩からのメッセージ



一般職(大卒)林学・R6採用

私は輸出国内検疫を担当しています。輸出検疫では、諸外国の検疫条件に合わせて青果物や種子、木製品などが輸出できるよう書類審査や検査を行っています。国内検疫では、港に設置したトラップの確認や港周辺の施設などで定期的な調査を行っています。

私は大学で林学を学んでいたため、農学や病理学に関する知識はほとんどありませんでしたが、初任者向けの研修や経験豊富な上司のご指導のおかげで、少しずつ自信をもって仕事に取り組めるようになってきました。

興味がある方は、ぜひ説明会やインターンシップ等で、植物防疫官の仕事を経験してみてください。

<1日のスケジュール>

- 8:30 業務開始、メールチェック
- 9:00 申請書の受付
事務所で輸出検査
- 12:00 昼休憩
- 13:00 倉庫での輸出検査
- 15:00 捕獲した昆虫の同定
(国内検疫)
- 17:15 業務終了



一般職(大卒)農学・R4採用

私は輸入検疫本船貨物担当をしています。本担当では専用船で輸入される青果物(バナナ、パイナップル等)、穀類(小麦、ナタネ等)の検査及びクルーズ船等で旅客の携帯品検査を行っています。

私は、大学で昆虫に関する研究に携わっていましたが、病害虫に関する知識が無く、入省前は不安でした。採用年に害虫・病菌・線虫・法令等の研修があり、必要な知識や技術を一から学習できる上、周りのサポートもあり、現在は安心して楽しく業務に励んでいます。

少しでも興味がある方はぜひ説明会に参加してみてください。職員一同、お待ちしております！

<1日のスケジュール>

- 8:30 業務開始、メールチェック
検査準備
- 9:30 本船貨物の輸入検査
- 12:00 昼休憩
- 13:00 事務処理、照会対応
申請書の受付
- 15:00 メール及び文書の作成
- 17:15 業務終了